

教育研究上の目的

学部

<商経学部>

劇的に変化する経済や社会に対して、柔軟に対応し、高い倫理観を持って企業活動を変革できる人材、『ビジネスプロフェッショナル』人材を育成します。

商学科	商品流通、貨幣流通、会計に関する知識を備え、経済活動の運営・管理や維持・発展に関する知識・データ・情報技術に基づいて企業や社会の課題を発見して解消に取り組むことができる人材を育成することを教育目的としています。
経営学科	経営に関わる諸理論の理解を踏まえ、企業などの経済活動の運営・管理や維持・発展に関する具体的知識・データに基づいて経営課題を発見して解消に取り組むことができる人材を育成することを教育目的としています。

<総合政策学部>

社会の多様な課題について考察するとともに、具体的な解決策を導く力を持つ人材を育成します。

経済学科	経済課題を経済学の専門的な知識やデータ分析等の多様な分析手法を通して、解決に導く人材を育成することを教育目的としています。
政策情報学科	法学、行政学、公共政策、経済学、社会学の諸分野を横断的に理解し、フィールドワーク調査を通じて、ITやAIを活用した地域の魅力を発信できる人材を育成することを教育目的としています。

<サービス創造学部>

新たなサービスを創造する人材を育成します。

サービス創造学科	3つの学び(「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」)を教育の柱として、サービスを多面的・複合的に教育することを通じ、進展するサービス化社会に対応した多様なサービスを創造する人材を育成することを教育目的としています。
----------	--

<人間社会学部>

社会や地域、企業等の課題を SDGs の視点で考え、サステナブル(持続可能)な社会を実現する人材を育成します。

人間社会学科	複雑化・多様化しサステナビリティが求められる現代社会の構造と動態を理解し、人・社会・自然のウェルビーイングを構想・実現していく能力をもった人材を育成することを教育目的としています。
--------	--

<2024 年度以前入学者対象>

<商経学部>

三言語(自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計)の修得を基礎に、商学、経済学、経営学を学び、実業界などで活躍する人材を育成します。

商学科	商品流通、貨幣流通、会計に関する知識を備えた人材を養成することを教育目的としています。
経営学科	経済の仕組み、市場経済の法則を理解できる人材を養成することを教育目的としています。
経営学科	企業組織と経営の在り方を学び、資本・人材・技術力の活用と運営ができる人材を養成することを教育目的としています。

<政策情報学部>

複数の専門領域の協調によって初めて生みだされる知の形、行動の形を探究する政策情報学部では、超領域的な活動が求められる社会の現場において、責任感としなやかさをもって思考、行動することで創造的な成果をもたらすことができる人材を育成します。

政策情報学科	従来の学問の枠を超えた総合的・多元的な学習により時代の流れを読み取り、情報技術を活用した問題発見とその解決をめざす実践的な知識と手法を身につけた人材の養成を教育目的としています。
--------	---

<サービス創造学部>

新たなサービスを創造する人材を育成します。

サービス創造学科	3つの学び(「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」)を教育の柱として、サービスを多面的・複合的に教育することを通じ、進展するサービス化社会に対応した多様なサービスを創造する人材を育成することを教育目的としています。
----------	--

<人間社会学部>

社会参加・社会貢献という考えを重視しながら、「人にやさしく、お互いを大切にする社会」をビジネス・仕事を通じて創造し作り上げる人材を育成します。

人間社会学科	少子化、高齢化、都市への人口集中、地方の衰退、グローバル化など現代社会の実態や課題を多角的に、総合的に学ぶことで、社会の変化とニーズに対応し、ビジネス・仕事を通じて、これからの人間社会を支えられる幅広い職業人を養成することを教育目的としています。
--------	---

<国際教養学部>

国際社会において、規範意識とビジネス感覚を備え、多様な人々とのコミュニケーションやコラボレーションを行っていけるような知識と技術、意欲と経験を身につけ、「世界で働く」「世界と働く」「世界をもてなす」ことができる真のグローバル人材を育成します。

国際教養学科

グローバル化が進展する国際社会の現場で、法学や政治学・経済学を基礎とした幅広い教養と、留学などの国際的な経験を統合して、自ら発信できる能力を有する即戦力を培い、真のグローバル人材を育成することを教育目的としています。

大学院

<政策研究科>

学問分野を超えた俯瞰的視点から政策立案を行う高度な研究者を育成します。

政策専攻 (博士課程)	専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的としています。
----------------	---

<商学研究科>

人間社会の諸活動において、モノ、カネ、サービス、情報を流通させるために多様な関係者の間を協議してすり合わせるという「商(あきなう)」の本来の意味に立ち返り、商学の新たな創造を目指す「商(あきない)学」を探究する研究者及び高度職業人を養成します。

商学専攻商学コース (修士課程)	商学、経営学、会計学の3分野体制を効果的に活かし、新時代ビジネスのための知の創出、教育のセンターとなることを目指しています。
商学専攻経済学コース (修士課程)	経済に関する分野(理論、歴史、政策、経済学関係法、外国書講読等)を専門的かつ総合的に研究し、経済学の研究能力の涵養とグローバルな経済問題に対応できる高度専門職従事者の養成を図ることを目指しています。
商学専攻政策情報学コース (修士課程)	新しい「知と方法」の開発・創造の伝達のために「ポリシー・コンピタンス」と「コミュニケーション・コンピタンス」の修得を狙いとし、新しいタイプの高度専門職農人を育成することを目指しています。
商学専攻中小企業経営管理 コース (修士課程)	「強い会計力と人材育成力を併せ持つコンサルティング力」「人間的魅力溢れるコミュニケーション能力」を兼ね備えたネットワーク型中小企業診断士の養成を目指しています。

<会計ファイナンス研究科>

「会計・税務」と「ファイナンス」に精通した高い倫理性を身につけた高度専門職業人を育成します。

会計ファイナンス専攻 (専門職学位課程)	高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的としています。
-------------------------	---

<2019年度以前入学者対象 商学研究科>

<商学研究科>

商学、経営学、会計学の3研究分野体制を効率的、総合的に生かし、新時代ビジネスのための知の創出と社会科学教育のセンターとなることをめざしています。

商学専攻 (修士課程)	商学、経営学、会計学の3つの研究分野を戦略的に体系化することにより、ビジネスに限らず、あらゆる環境に対し広い視野をもって応用できる商学、経営学、会計学の専門研究者の育成と高度なキャリアを有する人材の養成を図ることを目的としています。
-----------------------	--

<経済学研究科>

経済学研究科は、経済に関する分野を専門的かつ総合的に研究し、基礎及び応用理論の修得に基づく知的創造能力の構築を図るための教育のセンターとなることをめざしています。

経済学専攻 (修士課程)	経済学の研究能力の涵養とグローバルな経済問題に対応できる高度専門職従事者の養成を図ることを目的としています。
------------------------	--

<政策情報学研究科>

政策情報学研究科は、新しい「知と方法」の開発・創造と伝達のために2つのコンピタンス(ポリシー・コンピタンスとコミュニケーション・コンピタンス)の修得を狙いとして、実学的で多彩なカリキュラムを組み、新しいタイプの高度専門職能人の育成をめざしています。

政策情報学専攻 (修士課程)	博士課程への進学や政策情報学専門の「治道家」として天職を求める人材を育成することを目的としています。
--------------------------	--